

建物用耐火性
硬質ポリ塩化ビニル管・継手(建物排水・通気用)

エスロン®

耐火VPパイプ〈FS-VP®〉

耐火DV継手〈FS-DV®〉

硬質
ポリ塩化ビニル

耐火
VPパイプ

中間層

耐火DV継手

片壁

NEW 呼び径150以下の
片壁貫通認定取得

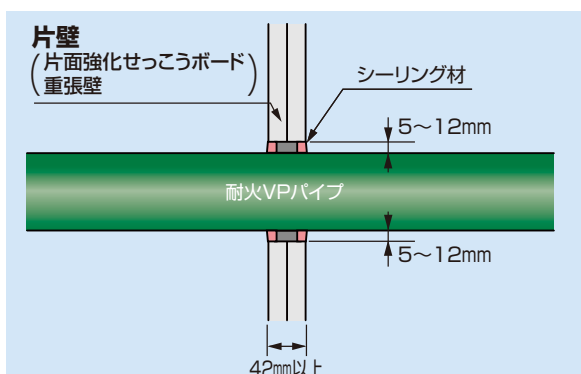
建物排水・通気の大口径管にも
使用できるようになりました!

片壁貫通に
使えます!

防火区画の貫通がパイプだけで可能、
高耐食・高耐久・易施工でコスト削減に貢献する
耐火VPパイプ・耐火DV継手。

このたび呼び径150までの片面強化せっこうボード重張壁の
国土交通大臣認定を新たに取得しました。

認定取得施工例



認定番号

国土交通大臣認定番号

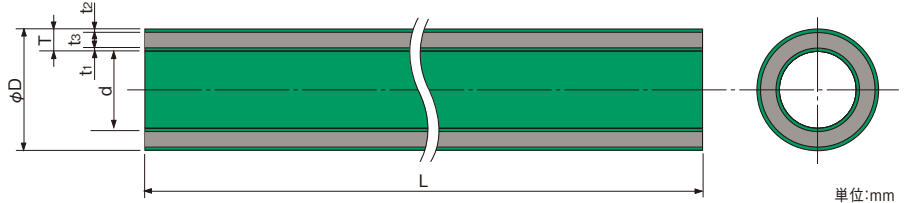
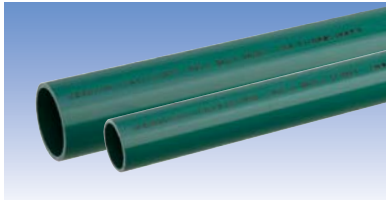
PS060WL-0849

認定範囲

適用場所	片壁 (片面強化せっこうボード重張壁) 厚み42mm以上
用途	排水管および通気管
使用できる配管	エスロン耐火VPパイプ呼び径150以下
壁開口部寸法	φ189mm以下(隙間5~12mm)
壁貫通部処理	シリコーン系シーリング材(JIS A 5758)

※ 詳しくは、認定書の内容をご確認ください。

エスロン耐火VPパイプ〈FS-VP〉の規格



単位:mm

呼び径	外径 D			全体厚さ T		内層厚さ t1 外層厚さ t2	中間層厚さ t3	長さ L		参考		品番	価格(円)
	基準寸法	最大・最小 外径の許容差	平均外径 の許容差	基準寸法	許容差			基準寸法	許容差	近似 内径 d	質量 (kg/m)		
40	48.0	±0.30	±0.20	4.0	±0.4	0.3	2.1	4000	±10	40	0.797	FSVP404	4,100
50	60.0	±0.40	±0.20	4.5	±0.4	0.3	2.4	4000	±10	51	1.132	FSVP504	5,000
65	76.0	±0.50	±0.30	4.5	±0.4	0.3	2.4	4000	±10	67	1.458	FSVP654	6,900
75	89.0	±0.50	±0.30	5.9	±0.4	0.4	3.2	2900	±10	77	2.221	FSV7529	7,000
								4000				FSVP754	8,300
100	114.0	±0.60	±0.40	7.1	±0.5	0.5	3.9	2900	±10	100	3.438	FSV1H29	10,000
								4000				FSVP1H4	12,100
125	140.0	±0.80	±0.50	7.5	±0.5	0.6	4.1	4000	±10	125	4.501	FSVP1Q4	17,100
NEW 150	165.0	±1.00	±0.50	9.6	±0.7	0.7	5.3	4000	±10	146	6.746	FSVP1F4	22,500

耐火VPパイプ・耐火DV継手 認定・評定一覧

片壁・中空壁

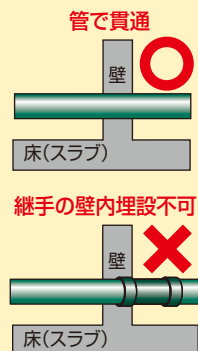
壁の種類	使用最大配管 呼び径	国土交通大臣 認定番号	(一財)日本消防設備安全センター性能評定番号	
			共住区画	令8区画
片壁(壁厚:42mm以上)	150以下	PS060WL-0849	—	—
中空壁(壁厚:100mm以上)	100以下	PS060WL-0426	KK 20-014号	—

ALC・コンクリート壁/床

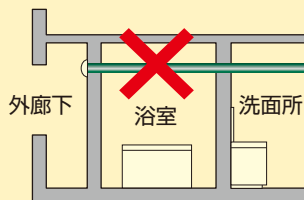
壁・床の種類	使用最大配管 呼び径	国土交通大臣 認定番号	(一財)日本消防設備安全センター性能評定番号	
			共住区画	令8区画
ALC・コンクリート	壁	壁厚:75mm以上		壁厚:100mm以上
	100以下	PS060WL-0374	KK 19-147号	RK 19-042号
	150以下	PS060WL-0799	KK 27-013号	RK 27-008号
	床	床厚:100mm以上		床厚:150mm以上
	125以下	PS060FL-0376	KK 19-146号	RK 19-041号
	150以下	PS060FL-0798	KK 27-012号	RK 27-007号

⚠ 施工上の注意事項

①防火区画の貫通は下図の通り行ってください。



②換気・ダクト類用途ではご使用できません。



⚠ 使用上の注意事項

- 防火区画貫通部から1m以内の範囲では、耐火VPパイプと耐火DV継手を組み合わせてご使用ください。また、1m以内で他の認定・評定品と接続する場合には、所轄の消防機関等までご確認ください。
- 汚水、雑排水などの生活排水、雨水排水、通気の用途にお使いください。特殊排水用途や給水給湯など圧力が加わる用途には使用しないでください。
- 硬質ポリ塩化ビニルは、高温水が連続して流れると軟化します。また、温度変化によって伸び縮みし、耐火VPパイプ・耐火DV継手が破損する場合があります。差し込みソケットを使用するなど適切な伸縮処理が必要となります。適切な伸縮処理が施されている場合、60℃までの排水管路に使用可能です。
- 中空壁、片壁の防火区画貫通部処理にはシリコン系シーリング材を使用してください。中空壁、片壁以外の防火区画はモルタルで埋戻してください。
- シーリング材には、硬質ポリ塩化ビニル管・継手に悪影響を及ぼす可塑剤(フタル酸エステル、DOP等)や有機溶剤(キシレン、トルエン等)を含む物(ポリウレタン系シーリング材等)があります。これらの成分を含むシーリング材は塩ビ管や継手に悪影響を及ぼす恐れがありますので使用しないでください。(推奨品:積水フーラー社製 シリコン系シーリング材)

※その他注意事項につきましては「耐火VPパイプ配管システム」カタログ等をご参照ください。

積水化学工業株式会社 環境・ライフラインカンパニー

東北支店
設備システム営業所 022(217)0608
東日本支店 建築営業部
東京設備システム営業所 03(5521)0641
関東設備システム営業所 048(646)0160
横浜営業所 045(474)1810
静岡営業所 054(275)0720
甲信営業所 0263(38)1220
東関東営業所 04(7130)0010
中部支店
設備システム営業所 052(957)5303

西日本支店
近畿設備システム営業所 06(6365)4503
中国設備システム営業所 082(224)6251
北陸営業所 076(231)4245
京滋営業所 075(662)3418
四国営業所 0897(57)9125
九州支店
設備システム営業所 092(271)1314
積水化学北海道(株)
建築・ストック営業部 011(737)6330

お客様相談室【東京】 03(5521)0505

【大阪】 06(6365)4133

●お問い合わせは上記各営業所へ

エスロンタイムズ on the Web

<http://www.eslontimes.com>



専用の管理ページでさらに便利に!

あなただけのエスロンタイムズ

MYエスロン®

*印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
*改良のため予告なく仕様変更する場合があります。
*記載価格は2017年1月現在のものです。
*価格には消費税は含まれておりません。

不許転載

2017年1月初版

エスロン耐火VPパイプ・耐火DV継手
認定取得リーフレット

積水化学工業株式会社
建築システム事業部

ツールコード

No. 05164

2017.1. 3TH TX